

# 雨樋の補修

自分でやってみよう!

セキチュー  
HOW TO D.I.Y

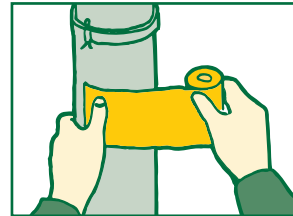
23



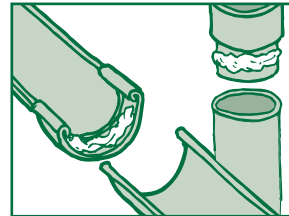
雨が降ると、雨樋の割れたところから水が漏れてくる……。  
タテ樋にヒビがある……。  
落ち葉がたまって、雨樋から水があふれてくる……。  
そんなときは早めに補修しないと、建物に水がまわって、腐らせる原因にもなります。  
雨の日に補修箇所をチェックしておいて、雨が上がったら、さっそく補修しましょう。

ここがポイント!

ちょっとした補修方法



小穴やひび割れの補修はアルミテープや波板テープで。周囲の汚れをきちんと落してから貼ります。軒樋の場合は内側と外側両方に貼るようにしてください。



大きい穴や割れ欠けた部分を金切りので切り取り、新しい樋を適当な長さに切って、軒樋の場合はパッチン継ぎ手、たて樋の場合は樋つなぎを使って新しい樋と既製の樋をつなぎます。



(社)日本DIY協会認定DIYアドバイザーが、ご質問にお答えいたします。お気軽にお声をおかけ下さい。

サービスのご案内



配達ベカン便 切り売り商品 修理



返品・交換 表札、額の受注 スペアキーづくり

●クレジットもご利用になれます。

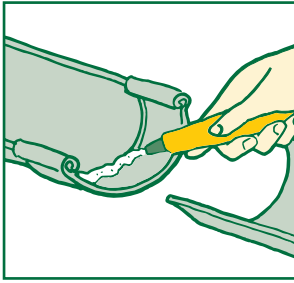


制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部  
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111(大代表)

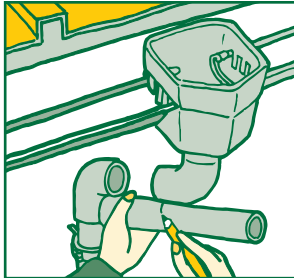
## 5 接続します。

長さが足りない場合や曲がり、止まりをつなぐときはパッチン継ぎ手に雨樋用接着剤をつけてしっかりと接着します。



## 6 軒樋を集水器に取りつけます。

3~4cmぐらい軒樋を集水器の中に入れて、さらにその先端に2cm幅ぐらいに切ったパッチン継ぎ手をはめて接着しておいてください。そうしておくとならなくてもはずれることがありません。その後集水器にエルボを接着します。

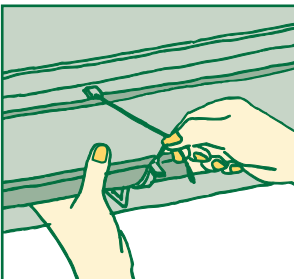


## 7 たて樋とつなぎます。

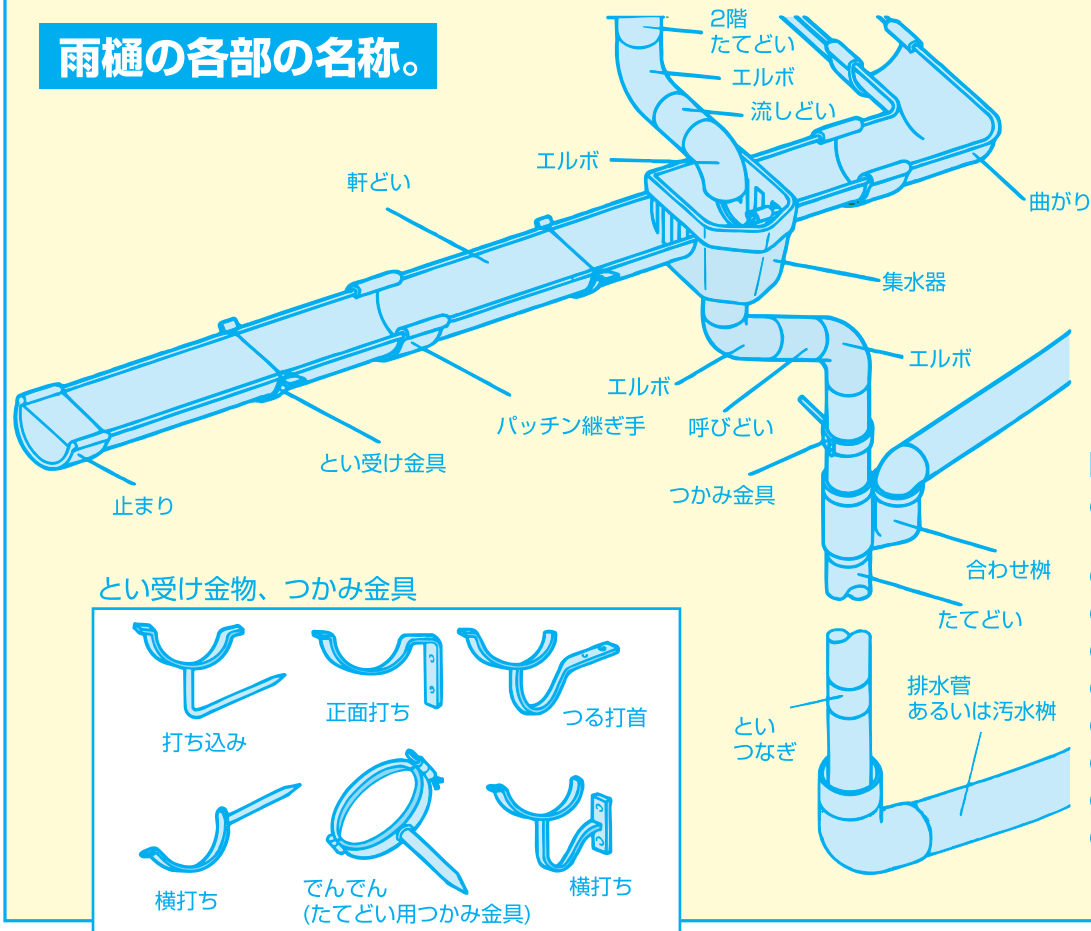
エルボを差しこんだたて樋をつかみ金具に取りつけ、呼び樋に使う部分を実際に当てはめてみて寸法を計り、切断して呼び樋、エルボ、たて樋をそれぞれ接着していきます。

## 8 軒樋を樋受け金具につなぎます。

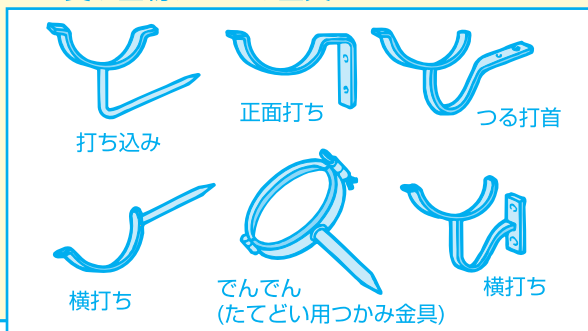
塩ビ被覆線が銅線で樋受け金具に軒樋を止めます。樋受け金具同士はしっかりと止め、軒樋に対してはゆるめに、がポイント。



## 雨樋の各部の名称。



とい受け金物、つかみ金具

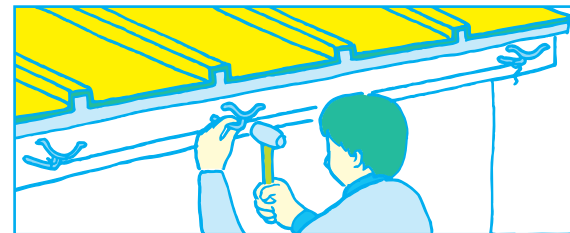


## 用意するもの

- 軒樋、たて樋等樋の必要な部分品
- 金切りのこぎり
- かなづち
- 水平器
- 糸
- 釘
- 下げ振り
- 雨樋用接着剤
- 銅線または塩ビ被覆線

## 2 樋受け金物を打ちこみます。

糸に合わせて45~60cmぐらいの間隔で樋受け金物を、キリで少し穴をあけてから打ちつけていきます。古い金物を取りつけた場所と違うところに位置を決めるとしっかりと取り付けできます。



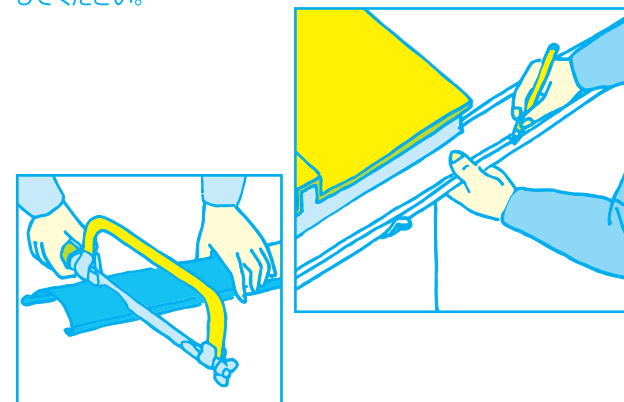
## 3 たて樋用のつかみ金具(でんでん)を取ります。

壁の上の方にまず一つ取り付け、そこから下げ振りをぶら下げ、これに合わせて他のつかみ金具を取ります。



## 4 軒樋を取りつけます。

軒樋を樋受け金具に乗せて正確に長さを計り、金切りのこで切断してください。



## 雨樋の交換の方法

### 1 軒樋に勾配が出るように、水平器で計ります。

集水器に水が流れるように軒樋に勾配をつけるため、樋受け金物を一方の端に打ち、そこに糸を結び、水平器をあてて勾配をつけながら、集水器がくる位置まで伸ばし、釘で仮止めします。そこからは逆の勾配をつけてさらにもう一方の端に糸を伸ばし、そこにも釘で仮止めします。勾配は1mにつき1cm(100分の1)ぐらいが適当です。

